令和７年度　中津川市立神坂小学校　学校経営基本構想

【市の方針】
市：『よりよいひとりだち』
生活・学習における基礎基本の習得とたくましい子の育成

地域：人育る（ひとねる）

【学校の教育目標】
かしこく　なかよく　たくましく

【めざす学校の姿】
「期待の登校、満足の下校」
ができる学校

【学校課題】
○主体的に学び、確かな学力を身につけた子の育成
○自己肯定感・自己有用感を醸成し、自信を高める
○違いを認め、尊重し合える人間関係の構築

【学校経営の重点】　自己肯定感とおもいやりの心を育む
1．確かな学力を身に付け、学ぶ喜びを感じる授業づくり
2．仲間のよさを認め合い、温かい人間関係を築く集団づくり
3．目標をもち、その実現に向けてやりぬこうと努力する心づくり

確かな学力づくり
○自分の考えをもち、伝え合う力を育成します。

・「話せる子」の育成
（学びを自分の言葉でアウトプットする場の工夫）
・学習規律と基礎学力の定着
（神坂小「５つの約束」・毎朝のチャレンジタイム）
・読書指導の推進
（朝読書・読み聞かせ）

温かい人間関係づくり
○「ぽかぽか言葉」を通して、思いやりの心を育み、温かい人間関係を築きます。

・発達段階を踏まえた「あいさつ」指導
・働く喜びと意味を感じさせる指導（係当番活動・清掃活動）
・基礎的な生活習慣の確立
（「生活５か条」・健康教育・食育）

やりぬく力づくり
○行事や日常生活を通して、ねばり強くやりぬく力を身につけます。

・日常生活を高めるキャンペーン活動
・体力向上と健康管理の充実
・セルフコントロールとセルフマネジメント
・命を守る防災教育の推進

【各ステージの取り組み】　取組のキーワード『感動と感謝』

第１ステージ	第２ステージ	第３ステージ	第４ステージ	第５ステージ
(4/7～6/8) 『つくる』	(6/9～8/27) 『じぶんからやる』	(8/28～10/13) 『きたえる』	(10/14～1/7) 『たかめる』	(1/8～3/25) 『やりぬく』
・個や学級の目指す姿を明らかにし、集団や授業のルールをつくりながら、学習や生活の土台をつくる。	・生活や学習の中の課題を見つけたり、解決に向けて活動を工夫したりする中で自己理解を深める。	・運動会に向けて、自分の属する集団の一員として、目標に向かって力を出し切る。	・学校行事や学年の活動、授業の質にこだわり、仲間と一緒に高まろうとするとともに、ふるさとに対する愛着を深める。	・これまでの学習の成果をまとめ、学びを支えてくれた人々に感謝し、一人一人の課題をやりぬくことで自己肯定感を高める。
入学式･始業式･学級開き･授業参観･宿泊研修	各キャンペーン･授業参観･ぽかぽか集会	神坂学校運動会･個別懇談･終業式	始業式･修学旅行･社会科見学･文化祭･ぽかぽか集会	入学説明会･授業参観･6年生を送る会･卒業式･修了式･閉校式･お別れの会

【神坂学校の目指す姿】
『ふるさとに学び、働きかける子』
～自己実現に向かう たくましさの育成～
９年間を見通し、子供たちの課題解決のために小中の連携・協働を進める。
○調　整　会 … 合同行事等の検討と連絡調整を図る。
○連携生活部 … 基本的生活習慣と思いやる心を育てる。
○連携学習部 … 確かな学力と学びに向かう力を育てる。

【地域・保護者に開かれた学校】
・三味線活動を地域へ啓発
・情報発信
・地域行事への参加
・地域との連携
・学力アッププログラムの活用
・メディアコントロールの推進